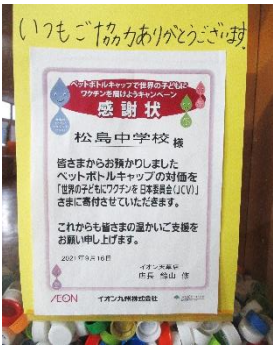



令和3年度（2021年度）学校版環境ISOへの取組

< 上天草市立松島中学校 >

1 取組の概要

項目	活動の様子（写真）	取組の実際
宣言		<ul style="list-style-type: none"> 生徒集会で、環境委員長が、ISOについての説明を行った上で、松島中学校ISO宣言項目及び数値目標を提案し、全校生徒での取組を確認した。 年度当初の職員会議では、ゴミの分別収集や用紙の裏面使用、節電、節水など、全職員で省エネに取り組むことを確認した。
行動	  	<ul style="list-style-type: none"> 教室の照明をこまめに消すこと等については、各クラスで係を配置し、さらに環境委員が朝の会や帰りの会で呼びかけた。 環境委員会によるロッカーチェックを行い、学級ごとに点数を出し、掲示・放送することでロッカーの整理整頓の意識付けをすることができた。 給食の残食については、給食委員会主催の給食記念集会で「食品ロスをなくそう」という内容の発表を行い、残食を減らし、食べ物に感謝する態度の育成を目指した。 ゴミの量を減らすために、ゴミの分別場所を設置したり、ミスプリントも裏面を活用したりしてリサイクルに努めている。 アルミ缶や空きビン・ペットボトルキャップ等の収集は、保護者や地域の方々に協力をいただき、PTA活動の一として収集活動を行った。また、校内にもアルミ缶の収集箱を設置し、常時リサイクル活動ができるようにしている。 年1回の校内親子美化作業や地区生徒会での夏休みの地域清掃活動、五橋祭での「クリーンアップ作戦！」などの清掃活動は昨年に引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響で行うことができなかった。 松林整備ボランティアには、2回総計100名以上の生徒が参加し、地域の一員として汗を流した。

記録		<ul style="list-style-type: none"> ・環境 I S O 宣言項目に関するチェック結果については、毎月の委員会で集計し、改善策を講じた。各クラスには、環境委員が報告し、改善を呼びかけた。 ・P T A で行ったアルミ缶や空きビン等の収集結果は、学校学年便り等を利用して保護者にも知らせている。また、生徒が集めたペットボトルのキャップについては、ワクチンキャンペーンに協力し昨年度感謝状をいただいた。
見直し		<ul style="list-style-type: none"> ・昨年度から無言掃除を徹底させるため、「松島中学校無言掃除マニュアル」を作成し、全職員で確認し共通理解のもと指導の徹底を図っている。 ・水・電気の使用量は、本年度目標を「昨年度比 9 0 % 」と設定した。本年度の概算使用量と昨年度の使用量と比較すると、目標は達成できなかったものの、昨年度よりも 5 % ずつ減少していた。

2 成果と課題

成 果	課 題
<p>今年度の水・電気の使用量を「昨年度の使用量の 9 0 % 以内」と数値目標を設定した。しかし、感染症対策のための手洗いや換気・分散給食によって 1 2 月までの水・電気の使用量については、目標達成することができなかった。しかし、昨年度に比べ使用量は減少しており、環境委員会を中心とした取り組みにより、資源を大切にしなければならないという生徒の意識や態度の向上がみられたことも成果であると考え。紙の使用料については、目標の昨年度の使用量の 9 0 % 以内を達成することができた。</p>	<p>水・電気の使用量については、大きな減少とはならなかった。今後さらなる節水・節電活動ができるよう学校全体で取り組んでいきたい。特に電気の使用量については、環境委員会の生徒が、使用していない教室等の電気を確実に消すように意識し実践している。今後もさらなる節電に対する生徒及び職員の節電意識を向上させたい。</p> <p>また、他にも改善の余地がある ISO 宣言項目もあり、感染症対策との兼ね合いも考慮しつつ項目の見直しや取組の具体化を図りたい。</p>